

緑の未来協力隊 隊員報告

隊員プロフィール

氏名: 斎藤 拓 (さいとう たく)

赴任先: ルワンダ国ンゴマ郡ムラマセクター

出身県: 埼玉県

活動分野: 水・衛生分野

活動期間: 2013年1月から

【活動概要】

私は青年海外協力隊としてアフリカのルワンダ国に派遣されています。「全ての地域住民が安全な水へアクセス出来るようになる」という目的のもと、村落地域における給水事業に携わっています。主な活動に「①ハンドポンプの運営管理」、「②ハンドポンプの修理とその技術移転」、「③水に関する衛生知識の普及」が挙げられます。全ての活動において、「住民を主体とする持続的な開発」を意識し、活動を進めています。現在は、以前JICAが建設・改修した「アフリディブハンドポンプ」という給水施設を中心に巡回しています。

【感想】

日本ではきれいで安全な水がどこにいても手に入るのが当たり前です。しかしそんな当たり前の事がこの国においてはまだまだ困難であると、汚い水を飲む子供を見て、改めて感じました。私は「『地域住民』が給水施設の利用者から料金を徴収する、そのお金で給水施設を直す、安全な水を正しい方法で使う」という事が持続的開発に繋がると考えています。技術者や地域住民と壊れたハンドポンプを直し、水が出て喜ぶ住民の顔を見た時、手洗い指導の衛生活動で熱心に聞いて実践する子供やお母さんと触れ合う時、活動の成果を感じます。

【今後の抱負】

現在の活動を継続するとともに、ハンドポンプに対する技術の講習会や、衛生知識の啓発をより広い範囲で行いたいと考えています。



住民への手洗いキャンペーン



ハンドポンプの修理